

## 南フロリダ大学での KAKEHASHI Project イベントの開催



平成27年3月9日に、当館高木領事が南フロリダ大学（タンパ市）で開催された KAKEHASHI Project イベント（京都産業大学生一行の歓迎レセプション）に参加いたしました。

KAKEHASHI Project は、北米地域の青少年交流を通じて、日本への関心や、日本的な「価値」への理解を増進することを目的とした事業です。フロリダからはこれまでに、このプログラム等を通じて、南フロリダ大学、ウェスタン高校、パルメット高校及びドクターフィリップ高校の学生・生徒（計77人）が日本を訪れ、日本からは、郡山高校（福島県）、稲毛高校（千葉県）及び玉龍高校（鹿児島県）の生徒（計73人）がフロリダを訪問しています。

会場には、23名の京都産業大学からの学生をはじめ、100人以上の人々が参加しました。

まず、昨年に京都産業大学を訪れた南フロリダ大学の学生によるビデオ紹介があり、その後、南フロリダ大学関係者から挨拶がありました。Brindley 副学長からは、東日本大震災の際に「キズナ」を示すためにTシャツを作ったことや、このような素晴らしい交流をするきっかけになった日本語コース関係者の努力について述べました。高木領事からは、KAKEHASHI Project の意義を述べ、臆することなくアメリカでの滞在をエンジョイし、今後の交流に活かして欲しい旨述べました。

京都産業大学の学生のプレゼンテーションでは、京都の魅力や日本のおもてなし等を伝えるプレゼンテーションが行われました。

プレゼンテーションは時折ユーモアにあふれ、また、インタビューやリサーチを重ねて入念に準備してきたことがうかがえる立派な発表でした。その丁寧かつ熱意ある姿勢を今後の交流・情報発信につなげていただけるよう期待しております。

以上